

CYBER・ダブルスタイルコントローラー(SWITCH用)

取扱説明書

作成日：2023年8月25日

セット内容

本製品には以下の物が入っています。使用前にご確認ください。

- ・ダブルスタイルコントローラー×1
- ・USBケーブル×1
- ・取扱説明書（本書）×1
- ・製品保証書×1

対応機種

Nintendo Switch/Nintendo Switch Lite/レトロフリーク/レトロフリークベーシック/パソコン（Windows 8/10/11）

※本製品はSwitch Liteに装着できません。収縮状態でのみご使用ください。

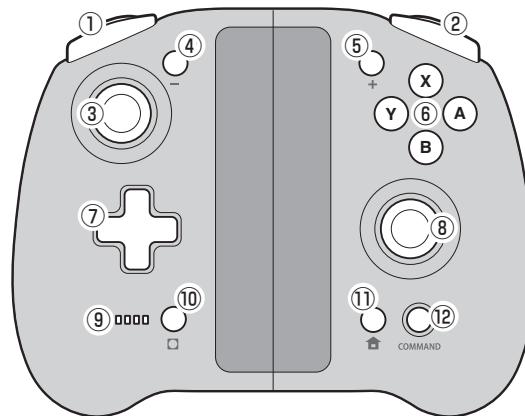
※レトロフリーク、レトロフリークベーシック、パソコンでは有線接続のみ使用できます。

※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。

※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。

あらかじめご了承ください。

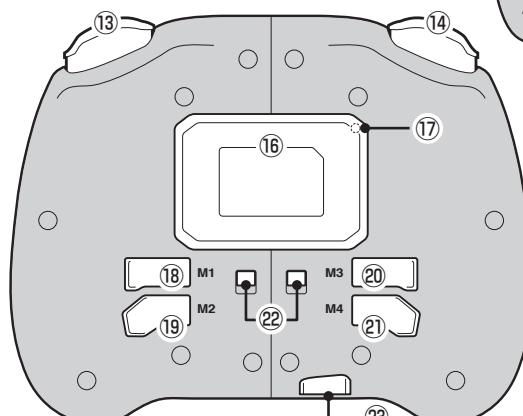
各部の名称



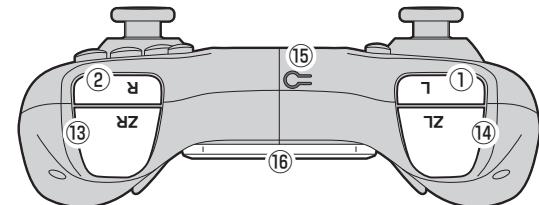
⑯電源押下用ボタン

※Switch本体装着時に電源ボタンのON/OFFができます。

⑯コントローラー固定用アタッチメント



- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| ①Lボタン | ②Rボタン |
| ③Lスティック/Lスティックボタン | ④+ボタン |
| ⑤Yボタン | ⑥A/B/X/Yボタン |
| ⑦Aボタン | ⑧+ボタン |
| ⑨Rスティック/Rスティックボタン | ⑩十字ボタン |
| ⑪HOME/電源ボタン | ⑫COMMANDボタン |
| ※約3秒間長押しで電源ON、電源ONのときに約5秒間長押しで電源OFF。 | ⑬ZLボタン |
| ※本製品でSwitch本体の電源を入れることはできません。 | |



⑰リセットボタン

※コントローラー固定用アタッチメントの下にあります。

⑯～⑮M1～M4ボタン

※初期状態では以下の通りに設定されています。

M1: Yボタン

M2: Bボタン

M3: Aボタン

M4: Xボタン

⑯コントローラー固定スイッチ

⑰USB Type-C端子

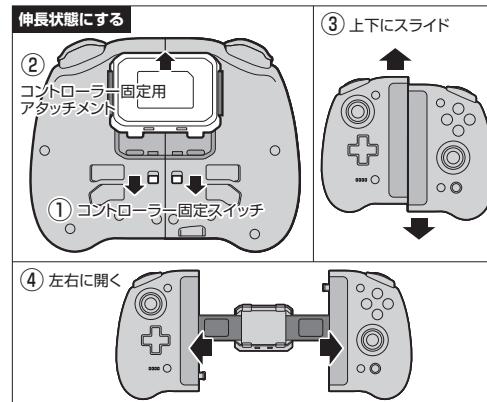
コントローラーの充電方法

バッテリー残量が少なくなるとコントローラーのブレイヤーランプが点滅します。本製品同梱のUSBケーブルでコントローラーをUSB ACアダプターなどの機器に接続し、充電を行ってください。

※連続動作時間は使用状況などにより異なる場合があります。

充電時間	約3時間
連続動作時間	約8時間

Switch本体への取付方法/コントローラーの収縮方法

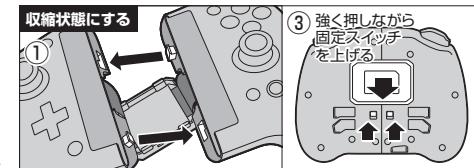


【コントローラーを伸長状態にする】

- ①背面のコントローラー固定スイッチを両方とも下げます。
- ②コントローラー固定用アタッチメントを持ち上げ取り外します。
- ③コントローラーを上下にスライドさせて縦の位置をすらします。
- ④左右に開いてコントローラーを分離させます。

【コントローラーをSwitch本体に取り付ける】

- ①片方のコントローラーの溝にSwitch本体を横から差し込みます。
 - ②もう片方のコントローラーを引っ張り、Switch本体に装着します。
- ※コントローラーを強く引っ張ると故障の原因となりますのでご注意ください。
- ※コントローラーからSwitch本体を取りはずす際は、上記の逆の手順を行ってください。



【本製品を通常のコントローラーとして使用する（収縮状態にする）】

- ①コントローラーの内側にある凹凸部を合わせて差し込みます。
- ②コントローラーを上下にスライドさせ、縦の位置を合わせます。
- ③背面のコントローラー固定用アタッチメントをはめ込み、アタッチメントの下部を強めに押しながら固定スイッチを両方上げて固定します。

接続方法

■Switch/Switch Liteで使用する

※コントローラーを接続する前に、Switch本体のメニュー画面から[設定]→[コントローラーとセンサー]を選択し、「Proコントローラーの有線通信」をONにしてください。

■無線で接続する

- ①Switch/Switch Liteのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた/順番を変える]を選択します。
 - ②本製品のHOMEボタンとYボタンを同時に長押しします。
 - ③ブレイヤーランプが流れるよう点灯し、接続作業が行われれます。
 - ④画面にコントローラーが追加されたら使用可能です。
- ※本製品を一度Switch/Switch Lite本体に登録すれば、次回からは本製品の電源を入れるだけで接続されます。
- ※本製品でSwitch本体の電源を入れることはできません。

■有線で接続する

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
 - ②Switch/Switch Liteのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた/順番を変える]を選択します。
 - ③SwitchドックのUSB端子、またはSwitch/Switch Lite本体のUSB Type-C端子に本製品を接続し、LボタンとRボタンを同時に押します。
- ※本製品をSwitch/Switch Lite本体のUSB Type-C端子に有線接続する場合は、別途USB A to Type-C変換コネクターなどが必要です。
- ④画面にUSBコントローラーが追加されたら使用可能です。

■レトロフリーク/レトロフリークベーシックで使用する

- ※HOMEボタン、キャップチャーボタンは使用できません。
- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
 - ②レトロフリークのUSB端子に本製品を接続します。
 - ③ブレイヤーランプが点滅から点灯に変わったら使用可能です。ブレイヤーランプ1・2が点灯している場合は、HOMEボタンを5秒以上長押しして、ブレイヤーランプ1・3または2・3が点灯するよう切り替えてください。

レトロゲーム互換機「レトロフリーク」の詳しい情報は[こちら](https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/)をご覗ください。

<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

■パソコン（Windows 8／10／11）で使用する【有線接続のみ】

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ②パソコンのUSB端子に本製品を接続します。
- ③プレイヤーランプが点灯し、デバイス画面にコントローラー名が追加されると使用可能になります。

接続形式を変更する

パソコン接続時、HOMEボタンを5秒以上長押しすると接続形式（XInput／DirectInput）を切り替えることができます。また、DirectInput形式使用時にHOMEボタンを押すと、入力モード（デジタルモード／シミュレーションモード）を切り替えることができます。

入力形式別ランプ点灯位置とデバイス名

入力形式	ランプ点灯位置	デバイス名
XInput	1・2	Xbox 360 Controller for Windows
DirectInput（デジタルモード）	1・3	DOUBLE STYLE CONTROLLER
DirectInput（シミュレーションモード）	2・3	DOUBLE STYLE CONTROLLER

パソコン接続時 ボタン対応表

★Windows10使用時にHOMEボタンを押すとゲームバーが表示されます。

	L スティック	R スティック	十字 ボタン	A	B	X	Y	L	ZL	R	ZR	Lスティック ボタン	Rスティック ボタン	HOME	-	+
XInput	X軸／Y軸	X回転／Y回転	ハット スイッチ	1	2	3	4	5	Z軸 +	6	Z軸 -	9	10	★	7	8
DirectInput (デジタルモード)	ハット スイッチ	Z軸／Z回転	X軸／Y軸	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10
DirectInput (シミュレーションモード)	X軸／Y軸	Z軸／Z回転	ハット スイッチ	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10

※キャプチャーボタンは使用できません。

※プレイするゲームやプラットフォームなどにより、コントローラー設定画面で表示されるボタンの名称が異なる場合があります。

連射機能の設定方法

連射速度	約20連射
連射対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR

COMMANDボタンを押しながら連射設定にしたいボタンを押すと連射機能がONになります。もう一度同じ操作を行うと連射機能が解除されます。

※連射機能をONにしたボタンを押したままにすることで連射状態になります（連射ホールド機能は搭載していません）。

拡張ボタン割り当て機能の設定方法

■拡張ボタンに機能を割り当てる

本製品裏面の拡張ボタン（M1～M4）に、コントローラー前面側のボタンの機能を割り当てて使用できます。

ボタン割り当て機能対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／ Lスティックボタン／Rスティックボタン
----------------	--

①本製品のCOMMANDボタンを押しながら+ボタンを押します（COMMANDボタンのLEDがゆっくり青く点滅します）。

②別のボタンの機能を割り当てる拡張ボタン（M1～M4）を1回押します。

③②で押した拡張ボタンに割り当てる機能のボタンを1回押します。

④再度COMMANDボタンを押しながら+ボタンを押すと設定完了です（LEDが消灯します）。

例 ②でM1ボタンを押し、③でAボタンを押すと、M1ボタンにAボタンの機能が割り当てられます。

■拡張ボタンに割り当てた機能を削除する

①本製品のCOMMANDボタンを押しながら+ボタンを押します（COMMANDボタンのLEDが青色にゆっくり点滅します）。

②機能を削除したい拡張ボタンを1回押します。

③再度COMMANDボタンを押しながら+ボタンを押すと、②で押した拡張ボタンの機能が削除されます。

前面ボタン割り当て交換機能の設定方法

■2つのボタンの機能を入れ替える

コントローラー前面側のボタンの機能を入れ替えることができます。

ボタン割り当て交換機能対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／ Lスティックボタン／Rスティックボタン
------------------	--

①本製品のCOMMANDボタンを押しながらLスティックボタンを押します（COMMANDボタンのLEDが青色に速く点滅します）。

②機能を入れ替えたい2種類のボタンを1回ずつ押します。

③再度COMMANDボタンを押しながらLスティックボタンを押すと設定完了です（LEDが消灯します）。

例 ②でXボタンとYボタンを押すと、XボタンとYボタンの機能が入れ替わります。Xボタンを押すとYボタン、Yボタンを押すとXボタンとして認識されます。

■ボタン割り当て交換機能の設定を削除する

①本製品のCOMMANDボタンを押しながらLスティックボタンを押します（COMMANDボタンのLEDが青色にゆっくり点滅します）。

②機能を交換した2種類のボタンのうち、どちらか1つのボタンを押します。

③再度COMMANDボタンを押しながらLスティックボタンを押すと、設定したボタン交換機能が削除されます。

マクロ機能の設定方法

格闘ゲームの必殺技など、一連のコマンドを拡張ボタン（M1～M4）に登録できます。

*1つの拡張ボタンに登録できるコマンドは最大30秒間・16カウントまでです。マクロ設定中に30秒間経った場合、または16カウントのコマンドを登録した場合は自動的に設定を終了します。

*本機能はボタンを押した長さや、次のボタンを押すまでの時間も記憶されます。格闘ゲーム等の必殺技を記憶させたい場合は、実際に必殺技を出すときと同じようにコマンドを入力してください。

■マクロを設定する

マクロ設定対応ボタン	十字ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／ Lスティックボタン／Rスティックボタン
------------	--

①本製品のCOMMANDボタンを押しながらボタンを押します（COMMANDボタンのLEDが青色に点灯します）。

②マクロを設定したい拡張ボタン（M1～M4）を押します（COMMANDボタンのLEDが青色に点滅します）。

③登録したいコマンドを入力します。

④再度COMMANDボタンを押しながらボタンを押すと設定完了です。

例 ②でM1ボタンを押し、③で「十字ボタン下、右下、右、Yボタン」と入力した場合、設定後にM1ボタンを押すと「十字ボタン下、右下、右、Yボタン」のコマンドを発動します。

■マクロ設定を削除する

①本製品のCOMMANDボタンを押しながらボタンを押します（COMMANDボタンのLEDが青色に点灯します）。

②削除したいマクロ設定が登録されている拡張ボタン（M1～M4）を押します。

③再度COMMANDボタンを押しながらボタンを押すと、登録したマクロ設定が削除されます。

スリープモードについて

本製品の電源が入っている状態で約5分間入力が行われない場合、プレイヤーランプが消灯し、自動的にスリープモードに移行します。スリープモードはHOMEボタンを長押しすると解除されます。

リセットボタンについて

本製品背面のリセットボタン（各部の名称⑦）を押すと、コントローラーの接続が解除されます。

本製品はSwitch本体のファームウェアアップデートなどにより、仕様が変更になる可能性があります。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

コントローラーの初期化について

コントローラーの+ボタンと-ボタンを押したままCOMMANDボタンを押すと、マクロや連射機能などの設定が初期化されます。

CYBER・ダブルスタイルコントローラー（SWITCH用）製品詳細ページ

<https://www.cybergadget.co.jp/products/4544859031632/>